

2020年3月17日

「ヤクルト400W」の販売地区を拡大

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）は、乳製品乳酸菌飲料「ヤクルト400W」の販売地区を拡大します。

「ヤクルト400W」は、2020年1月20日から九州地区で先行販売しています。この度、販売地区を同年4月6日より中国・四国地区全域と兵庫県<一部>、奈良県、和歌山県、岐阜県<一部>、三重県、石川県<一部>、福井県に拡大します。また、同年6月1日より近畿地区全域と愛知県、岐阜県、石川県、富山県の全域に拡大します。

「ヤクルト400W」は、生きて腸内に到達する「乳酸菌 シロタ株」と腸内の乳酸菌を増やす「ガラクトオリゴ糖」を一緒に摂ることができる“シンバイオティクス”を訴求した商品です。

なお、「ヤクルト400W」の2020年4月から2021年3月までの販売目標は1日当たり450千本です。



【商品特長】

- ヤクルト独自の「乳酸菌 シロタ株」が1本（80ml）に400億個含まれています。
- 腸内の乳酸菌を増やす「ガラクトオリゴ糖」が1本に5.0g含まれています。
- ヤクルトの風味を踏襲しながらも、継続飲用しやすいすっきりとした風味です。

◆商品情報

- ・商品名：「ヤクルト400W」
- ・商品分類：乳製品乳酸菌飲料
- ・容量：80ml／本
- ・希望小売価格：100円／本、700円／7本パック（いずれも税別）
- ・販売チャネル：ヤクルトレディによる訪問販売

以上

【参考資料：“シンバイオティクス”について】

“シンバイオティクス”とは、プロバイオティクス（乳酸菌やビフィズス菌など）とプレバイオティクス（腸内の乳酸菌を増やすガラクトオリゴ糖など）を一緒に摂取することです。

そうすることにより、プロバイオティクスが持つおなかの健康を守る働きがさらに高まると考えられています。

